

提案タイトル

けいはんな学研区域(田原地区)における地域主体の持続可能なまちづくり

資料 3

提案者

大阪府四條畷市

活用技術

AI、IoT、5G、クラウドコンピューティング、ビッグデータ、自動運転、ドローン、キャッシュレス

背景・課題

目指す
将来像

- ICT等生活や経済活動の利便性を向上させる新たな技術を巧みに活用しつつ、産官学と住民・地域コミュニティが参加・活動して、よりよい地域社会、住みよい環境をデータドリブンで創り上げていく、最適なまちづくりを進めていくけるまち
- 公共交通手段の確保・維持
- 買い物に関する不便解消
- 地域社会における住みよさの持続化

実装を目指す主な事業内容

○事業: 自動運転車の導入・運用

活用技術

AI、IoT
5G
クラウドコンピューティング
自動運転

事業概要

- 誘導型自動運転車、自律型自律運転車(レベル4)を導入し、コミュニティバスとして運用

○事業: 買い物・配送支援

活用技術

IoT
クラウドコンピューティング
自動運転
ドローン
キャッシュレス

事業概要

- Tele Presenceロボットとドローン等、及びUI対応のSet Top Boxにより、在宅でのリアルな買い物感覚による買い物と近隣集積地までの自動配達を実現

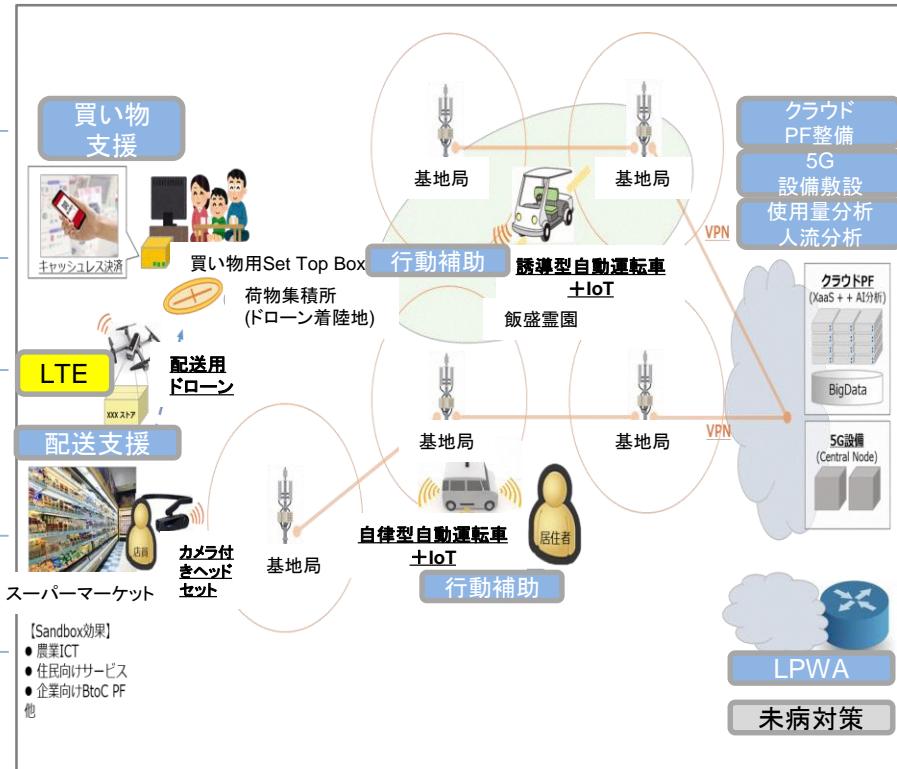
○事業: 都市OS整備・運用とSandBox利活用支援

活用技術

AI、IoT
5G
クラウドコンピューティング
ビッグデータ

事業概要

- 自動運転やまちづくりに必要な都市OSを整備し、地域社会の課題解決や新たな企業サービス・住民サービス展開に向けたSandBoxの利活用推進を図る



四條畷市(田原地区)スマートシティ化イメージ図